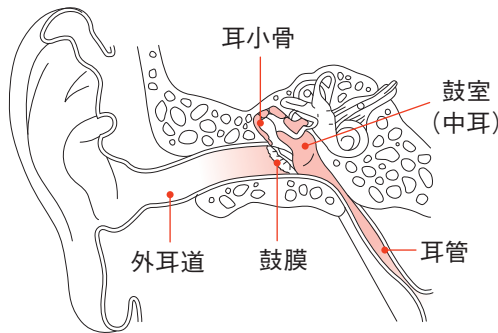


# 中耳炎について

## ■ 耳の構造



### 中耳炎ってどんな病気?

鼓膜の奥には空気の部屋があり、この部分を鼓室といいますが、鼓室は細い管(耳管)を介して鼻の奥とつながっています。鼓室内に炎症が起こった状態を中耳炎といいますが、多くの場合、鼻やのどの炎症が耳管を介して鼓室に広がって発症します。

症状としては、耳がふさがった感じ、聞こえにくい、などがあり、炎症が強い場合には耳の痛みを訴



急性中耳炎・重症      急性中耳炎・軽症      正常鼓膜



プロフィール  
 解説・指導  
 柴田 修宏 先生

京都市で柴田クリニックを開業。耳鼻咽喉科の病気は見えないことが多く、患者が理解しにくいので、ていねいな説明を心がける。一般診療以外にいびき・睡眠時無呼吸の専門外来を設けている。  
<http://shibata-ent.jp>

えます。耳の痛みは鼻をかんだり、咳き込んだりして中耳に圧が過剰にかかった場合、または中耳に膿がたまって鼓膜を圧迫した場合には起こります。さらに炎症が悪化すると、鼓膜が破れて耳漏が出てきます。

### なぜ、子どもは中耳炎になりやすいの?

子どもは大人に比べて耳管が太く短いので、鼻・のどの炎症が容易に中耳に行くのです。さらに、子どもは体温調節機能が未熟で体調を崩しやすい、園などでの集団生活によって周囲から風邪をもらいやすかったり、うまく鼻をかめなかったりすることによって中耳炎を起こす確率が高くなります。

### どうやって治療をするの?

中耳炎の治療の基本は、耳の処置に加えて原因となった鼻やのどの処置、そして投薬です。中耳炎の程度・状態によって使用する薬剤も変わってきますので、まずはしっかりと診断を受ける必要があります。

特に重要なのが、うまくかめずにたまった鼻水を吸い取る処置をなるべく頻回に受けることです。まだ上手く鼻をかめない子どもさんが鼻水をためたままにしていると、中耳炎の治りはどんどん悪くなってしまう。

経過が長期にわたるケース、中

耳に膿がたまって痛みが強いケースでは、鼓膜に切り目を入れて中耳の膿を吸い出す治療を追加することがあります。鼓膜切開はその適応をしっかりと見極めれば良い治療ですが、同時に不安も伴います。主治医の先生と相談して決めましょう。

最近では抗生物質の効果期待しにくい、耐性菌と言われる菌が原因になるケースが増えており、この場合は治療に時間がかかったり、再発を繰り返すことがあります。経過によっては原因菌の検査を行い、治療方針の再検討を必要とします。

### 気づかずにそのままにしておくとどうなるの?

中耳炎を起こしていても、症状が軽い場合には周りで気付けないことがあります。適切に治療できずに放置されたり、鼻の具合がスッキリしない状態が持続すると、滲出性中耳炎(痛みを伴わない中耳炎、中耳に滲出液が貯留して難聴の原因になります)になってしまいうケースが少なくありません。

中耳炎が治らないまま放置すると余計に治りにくくなりますので、主治医の先生のOKが出るまでしっかりと治療を受けることが重要です。

### ママができるお家での予防・対処は??

①何と言っても、鼻の状態を良

く保つこと(特に自分で鼻をかめない子どもは注意)、鼻が気に入らしたら早めの受診を、②いつもより機嫌が悪い、耳をよく触るなどが中耳炎のサインのこともあるので注意、③中耳炎の診断を受けたらキチンと治るまで通院すること(痛みがなくなればOK、ではありません)、などがあります。

「ミルク性中耳炎」ってご存じですか? 赤ちゃんがミルクを飲む時に横になった(寝かせた)状態に近い体勢だと、鼻へ逆流したミルクが耳管を通じて中耳に到達して中耳炎をおこすものです。赤ちゃんにミルクを与える時は、なるべく座った状態に近い体勢にしましょう。

